

R1 MESH

使いやすさを追求した簡単インカム
メッシュ通信対応モデル



HIGH DEFINITION SOUND BY **RCF**

目次

特 徴	4
安全にお使いいただくために	5
内容物の確認をしましょう (同梱品)	7
まずは聞いてみましょう	8
1-充電する	8
2-装着する	8
3-電源を入れる	8
4-音楽を聞く	8
おすすめポイント	9
メッシュ通信	9
Bluetooth インカム通信	10
各部の名称	11
本機	11
仕様	11
電源について	12
充電	12
電源の ON/OFF	12
ヘルメットへの取付	13
RCF プレミアム サウンドスピーカーを取り付ける	13
マイクを取り付ける	14
クランプを取り付ける	14
マグネティックマウントを取り付ける	16
本機を取り付ける	16
メッシュ通信について	17
メッシュ通信の開始方法	17
エンクリプションキー (デジタルID) について	18
ゲストメンバー登録	18
Bluetooth インカム通信について	19
MIDLAND 製/OBI 対応モデル/他社製インカムとのペアリング	19

スマートフォンやBluetoothデバイスとのペアリング	21
ペアリングのしかた.....	21
Ⓞボタンへ接続された機器(音源)	22
音声認識機能(Siri、Googleアシスタントなど)の呼び出し	22
Bluetoothインカムへ発信.....	23
電話着信に応答する.....	23
着信拒否	23
電話をかける	24
電話を切る	24
スマートフォン、ミュージックプレイヤーの音楽を聞く	25
操作一覧表	25
その他の機能	26
音量自動調整機能(AGC).....	26
音楽をシェアする(ライダーとパッセンジャー)	26
ボイスアクティベーション機能(VOX)	28
ソフトウェア(Firmware)のアップデート.....	29
MIDLAND Connectアプリ	30
BT Talk アプリ	30
ペアリング情報のリセット.....	31
工場出荷時の設定に戻す.....	33
こんなときは？	34
スペアパーツの一覧表	35

特 徴

【操作簡単 すぐに話せるメッシュ通信対応モデル】

- 簡単ペアリングで、使いやすさを追求した簡単インカム
- 通信グループ内でメンバー誰もが参加/離脱可能
- 最大6人まで同時通話可能
 - ※音楽を聞きながらメッシュ通信が可能です。
- 人数無制限の聞くだけゲスト設定可能

【MIDLAND 史上 最高音質で音楽を楽しめる】

- RCF プレミアム サウンドスピーカーでハイクオリティな音質
- 低音の音源から広域に忠実に再現する音響システム搭載

【Bluetooth インカム通話可能】

- Bluetooth インカムと1対1のインカム通話が可能
 - ※MIDLAND、他社製インカムから合計2台を登録可能です。
- ユニバーサルインカム機能搭載
 - ※他社製インカムとの通話が可能です。

【スタミナ バッテリー搭載】



- メッシュ通信で最大連続12時間使用可能
- Bluetooth インカム通信で最大連続23時間使用可能
 - ※1対1のインカム通話時

【その他】

- 周囲の雑音やスピードに応じボリュームを自動音量調整 (AGC) 機能搭載
- ミュージックシェア機能搭載
 - ※会話中(ドライバーとパッセンジャー)は、シェアすることはできません。
- スマートフォン2台待ち受け可能
 - ※2台同時使用はできません。
- スマートフォン用アプリMIDLAND Connectにてチャンネル番号設定などの詳細設定が可能
- TELEC (無線設備の認証・試験機関) 認証済み

安全にお使いいただくために

安全かつ効果的な取り扱いが行えるように、次の見出しを使用しています。
見出しの意味を十分にご理解の上、正しくお使いください。







 警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
 注意	取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容。

■ シンボルマークの意味




 このマークは禁止の行為であることをあらわします。	 このマークは指示を守ることをあらわします。
---	---

故障かな？と思ったら、【こんなときは？】(P.34参照)に該当する症状がないかご確認ください。
それでも正常に動作しないときは、販売店にご相談ください。

警告

 本製品はオートバイ用のインカムです。 本製品を道路上で使用する場合は、各地方自治体の条例、各都道府県の道路交通法に従ってください。
 大音量を聞きながら運転しないでください。 運転に必要な様々な音が聞き取れなくなり、重大な事故の原因となります。また、音に集中すると運転意識の低下につながります。
 医療機器などの近くでは電源を切ってください。 Bluetoothの電波は微弱ですが、医療向け計測器、心臓ペースメーカーなどの近くでは使用を控えてください。
 飛行機の中では使用しないでください。 電波が影響を及ぼし、事故の原因になる恐れがあります。
 本製品を分解・改造しないでください。 感電や火災、やけどの原因になります。
 本製品の内部に金属物、水などの液体、燃えやすい物質、薬品などを入れないでください。 回路がショートして火災の原因になります。

注意

 本製品から異臭や音がしたら、ただちに使用を中止してください。 そのまま使用し続けると、ショートして火災の原因になるおそれがあります。
 高温多湿になる場所での充電、放置は避けてください。 発熱、破裂、発火、感電、本機の変形、故障の原因となるおそれがあります。
 長時間水がかかる場所で使用/保管または水没させないでください。また、本機が濡れた状態や濡れた手でマイクパーツや接続パーツの脱着をしないでください。本機内部に水が入った場合、出来るだけ早く電源を切り、よく乾燥させてください。 発熱、破裂、ショート、発火、感電、故障の原因となります。

⚠ 注意

- ❗ **本機に無理な力をかけないでください。**
無理に力をかけると破損や故障の原因になります。
- ❗ **本製品を廃棄する場合は、各自治体の条例に従ってください。**
内容については各自治体にお問い合わせください。

マグネティックマウント(マグネット式)について

マグネティックマウント(マグネット式)には、強力な永久磁石を使用しています。取扱いにはご注意ください。

⚠ 警告

- ❗ **磁石から安全な距離を保ってください**
ペースメーカー、植込み型除細動器、他のプロテーゼ、または他のデバイス機器の動作に影響を与える可能性があります。
- 🚫 **磁気カードなどへの影響**
クレジットカード、ATMカード、SIMカード、一般的な磁気カード、コンピューターメディア、ストレージデバイス、補聴器、スピーカー、機械式時計、コンパス、ラジオ、リモコンなどの機器は遠ざけてください。
- ❗ **強力な引力があります**
不用意に取り扱くと磁石との間に指や皮膚が挟まれ、けがを負う可能性があります。
- 🚫 **腐食から保護するために薄いコーティングが施されています**
衝突や強い圧力により、コーティングにひびが入ったり損傷したりする可能性があります。また、雨や湿気などに直接さらされると磁石が錆びる可能性があります。

リチウムイオン電池について

本機にはリチウムイオン電池を内蔵しています。

⚠ 注意

- ❗ **リチウムイオン電池は外部からの衝撃で内部ショートが発生する場合があります。**
本機を落としたり、ぶつかけたりしないよう、十分にご注意ください。

内容物の確認をしましょう(同梱品)



本機



RCF プレミアム サウンドスピーカー (2個)
※面ファスナー付き



フルフェイス用ワイヤーマイク
※面ファスナー付き



スピーカー用スペーサー (2個)



ジェットヘルメット用ブームマイク
※面ファスナー付き



取付クランプ
(粘着タイプ)



取付クランプ
(クリップタイプ)



USB充電ケーブル(Type-C)



スペーサーゴム (2種)



マグネティックマウント
(マグネット式)

※仕様は予告なく変更となる場合があります。

まずは聞いてみましょう

本機は、バイク用無線通信機器として、複数のライダーと会話や高音質スピーカーにて音楽を再生できます。

1-充電する (P.12参照)

本機を充電する。

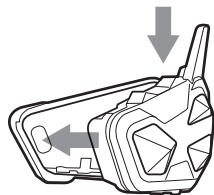
付属のUSB充電ケーブルでパソコンまたは、USB充電器(別売)で充電します。本機の赤色LEDが点滅します。充電が完了するとLEDが消灯します。(満充電：約2時間)

2-装着する (P.16参照)

1. 本機とマグネティックマウントを装着する。

本機を傾けてマグネティックマウントに端子側を挿入し片方を近づけると強力な磁石で引っ付き固定されます。

2. マグネティックマウントとスピーカーを接続する。



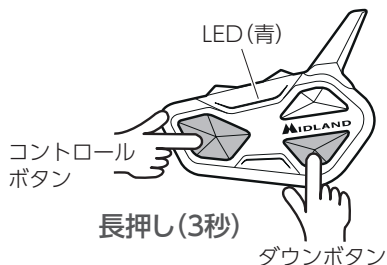
注意

- マグネティックマウントに本機が完全に固定されていないと、脱落する恐れがあり危険です。装着は完全に行ってください。
- 強力な磁石で固定しますので、装着時に指の挟み込みに注意してください。

3-電源を入れる (P.12参照)

コントロールボタンとダウンボタンを同時に約3秒押す。

※起動音が鳴り、青色LEDがゆっくりと点滅します。



4-音楽を聞く (P.21参照)

■スマートフォンとペアリングする

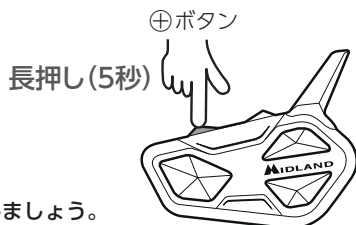
1. 電源オンの状態から⊕ボタンを5秒押す。

赤・青色LEDの早い交互点滅になります。

2. スマートフォンのBluetooth設定をONにし、「R1 MESH」を選択する。

※PINコードを要求された場合は(0000)を入力します。

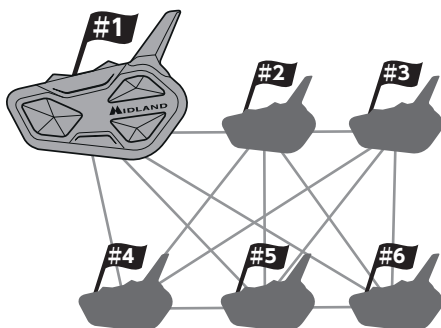
3. コントロールボタンを短く1回押して、音楽を再生してみましょう。



おすすめポイント

メッシュ通信

■最大6台(R1 MESH)で同時に会話を行うミッドランド独自の新規開発「MMCエンジン」の通信方式を採用した商品です。



※1対1の個別Bluetoothインカム通信と異なり、1対複数の通信ネットワークより、網の目状の通信網となることからメッシュネットワークと総称されます。

- ◆グループ6人で同時通話
- ◆簡単ペアリングで、チャンネル番号を選択しメッシュ通信すれば直ぐに会話可能
※グループ内で同じチャンネル番号を設定できません。
- ◆グループの離脱、合流の際にペアリングの組み直しが不要
- ◆メッシュ通信を行いながらナビ・音楽などを聞く
- ◆7人目以降はゲスト参加(台数無制限)
※ゲストの会話は聞くのみです。通話することはできません。

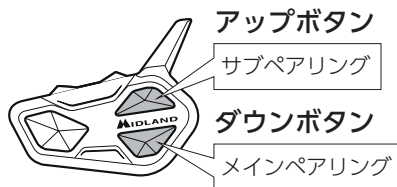


Bluetooth インカム通信

■ MIDLAND 製インカムや他社製インカムを登録可能

ダウンボタンまたはアップボタンに登録できます。

※ [登録可能インカム] : MIDLAND 製・OBI 対応モデル・他社製



- アップボタン : [サブペアリング]
- ダウンボタン : [メインペアリング] 音声認識機能 (VOX) 対応

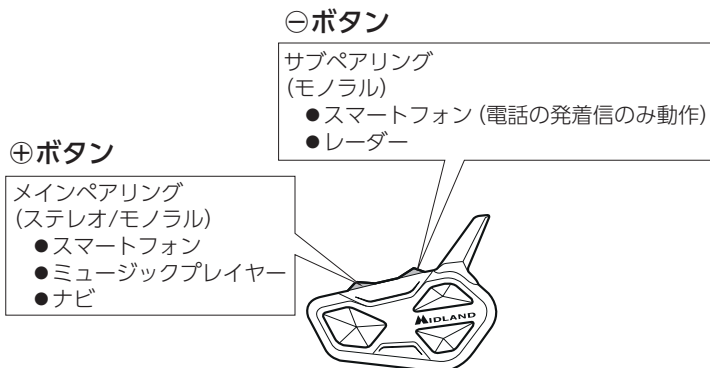
■ スマートフォンを 2 台登録可能

1 台目 : ⊕ ボタンに登録

- スマートフォンなどのアプリの音声を聞くことができます。
RCF スピーカーで音楽を楽しむ (ステレオ音声)
- メッシュ通信時にバックグラウンドで音声を聞くことが可能です。

2 台目 : ⊖ ボタンに登録

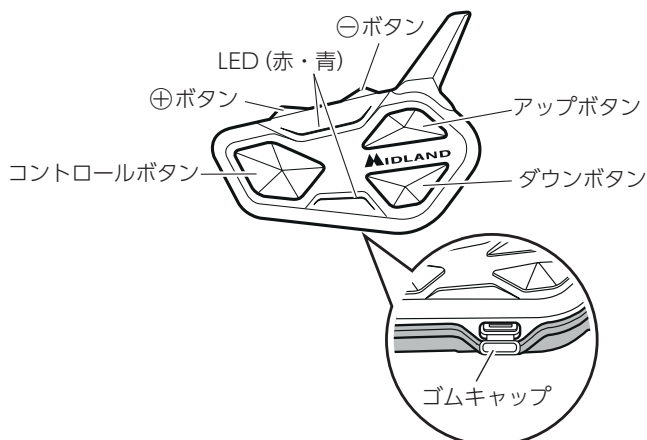
- モノラルの Bluetooth 機器および電話の発着信のみ動作します。(モノラル音声)



各部の名称

本機

使用する前に本機を充電してください。(P.12参照)



USBポート(Type-C)

※充電やソフトウェアアップデートで使用します。

注意

- 走行前にはUSBポートのゴムキャップが、しっかりと閉まっていることを確認してください。
雨に濡れると、内部に水が入り故障の原因になります。濡れた場合は、本機をマグネティックマウントから外しゴムキャップを開けてよく乾燥してください。

仕様

Bluetooth : Ver.5.0 (HFP, HSP, A2DP, AVRCP)

最大通話距離 : 最大3.5km(メッシュ通信 6台使用時)

※妨害電波が無く、相手を見通せる環境下

防水対応 : IPX6相当

周波数 : 2.4Ghz帯域(最大出力100mW)

システム : デュアルコアチップセット

連続使用時間 : メッシュ通信時(最大12時間)

Bluetooth インカム通信時(最大23時間)

※ 2～3時間で満充電になります。

電源について

充電

※パソコンまたは別途USB充電器をご用意ください。

1. USBポートのゴムキャップを開けて、付属のUSB充電ケーブルで充電器と接続する。

※USB充電ケーブルを接続すると、電源が自動的にOFFになります。充電中に使用するには、再度電源をONにしてください。

2. 充電器をコンセントに差し込んで、充電を開始する。

※充電が開始されると赤色LEDが点滅します。

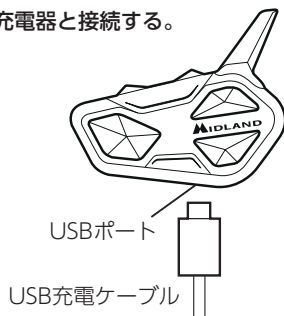
※充電が完了するとLEDが消灯します。

※充電時間は約2時間です。ご購入時は約3時間かかる場合があります。

3. 本機からUSB充電ケーブルを外す。

4. ゴムキャップを閉める。

※ゴムキャップは、必ず閉めてください。USBポートに雨などが入り故障の原因になります。



注意

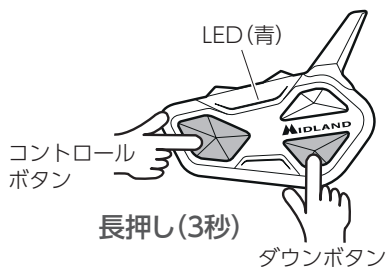
- 充電は、必ず付属のUSB Type-Cケーブルを使用ください。他のケーブルでは充電できない場合があります。
- 本製品は、[USB Type-A to Type-C] ケーブルによる充電を想定しています。市販の [Type-C to Type-C] ケーブルの全ての信号をサポートしている構造ではありません。

電源のON/OFF

■ 電源を入れる

コントロールボタンとダウンボタンを同時に3秒押す。

※音声が流れ、青色LEDがゆっくりと点滅します。



■ 電源を切る

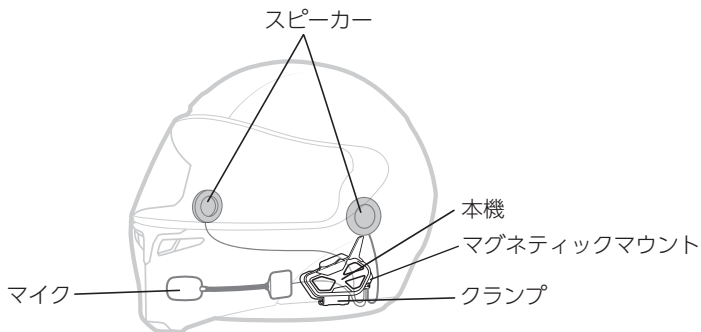
コントロールボタンとダウンボタンを同時に3秒押す。

※音声が流れ、赤色LEDが点滅し電源が切れます。



ヘルメットへの取付

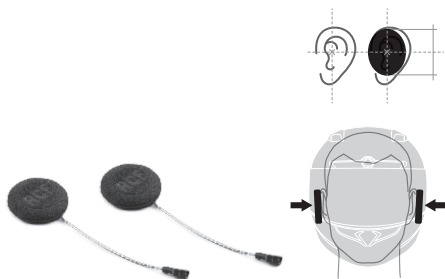
スピーカーは、取り付ける位置で音の聞こえ方に大きく影響します。一部のヘルメットにはスピーカー用のスペースを、あらかじめ設けてある物がありますが、最適な場所に配置されているとは限りません。必ずスピーカーを正しく取り付けてください。また、必要に応じて付属のスペーサーを使用してください。



取付イメージ(ヘルメット左側)

RCF プレミアム サウンドスピーカーを取り付ける

ヘルメット内部の耳に当たる部分に、面ファスナーでスピーカーを取り付けます。必要に応じて付属の両面テープをご使用ください。



最高の音の明瞭さを得るには、スピーカーを耳の中心に合わせて配置してください。

注意

- 取り付ける前に左右のスピーカーから音が出ていることを確認してください。
- 運転中に周囲の交通状況を聞けるよう、両耳を完全にふさがないように取り付けてください。

マイクを取り付ける

マイクは2種類付属しています。ヘルメットタイプに適したマイクを装着してください。

■ジェットヘルメット用ブームマイク

オープンフェイスタイプ、フロントフリップタイプのヘルメットに適したマイクです。マイクの根元に付いている両面テープと面ファスナーテープで取り付けます。

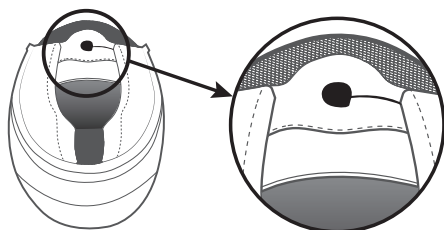
- 指向性の高いマイクを使用しています。マイクの部分が、装着時に口の前に来るように取り付けてください。風切りのノイズキャンセル機能を有効に活用できます。
- 白色のマークが口側に向くように取り付けてください。



■フルフェイス用ワイヤーマイク

フルフェイスタイプのヘルメットに適したマイクです。マイクに付いている両面テープと面ファスナーで取り付けます。

- 指向性の高いマイクを使用しています。マイクの部分が、装着時に口の前にくるように取り付けてください。



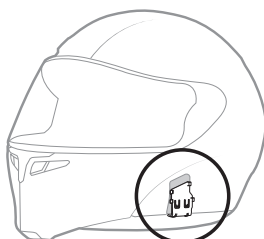
クランプを取り付ける

マグネティックマウントを取り付けるクランプは2種類付属しています。

※取り付けは、取付クランプ(粘着タイプ)をお勧めします。ご購入時は、マグネティックマウントに装着されています。



取付クランプ
粘着タイプ

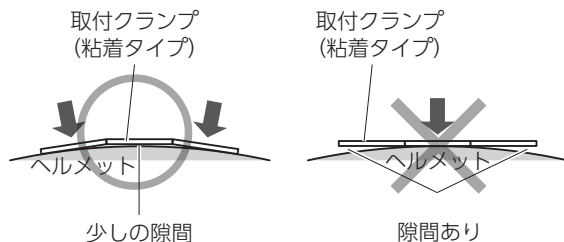


取付クランプ
クリップタイプ

■ 取付クランプ(粘着タイプ)の取り付け

粘着シートで貼り付ける前に、本機をクランプに取り付けて最善の取付場所の位置決めをしてください。

1. ヘルメットの取り付け部分から油分などの汚れを拭き取る。
2. 取付クランプ(粘着タイプ)の粘着シートのフィルムをはがし、装着面に貼り付ける。
粘着シートの両端を装着面にできるだけ隙間の無いよう確実に取り付けてください。

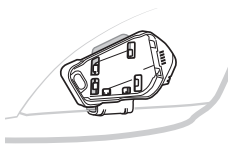


注意

- 粘着直後は脱落する恐れがあります。
- 低温時に粘着シートの柔軟性がなくなる恐れがあるため、10℃以上(なるべく20℃以上)で作業してください。
- 接着後72時間で実用強度の粘着力となります。

■ 取付クランプ(クリップタイプ)の取り付け

マグネティックマウントをクランプに取り付けて、最善の取付場所の位置決めをしてから取り付けてください。



ヘルメットの下から
挟み込みます。

■ スペーサーゴムの使用

取付クランプと同じ形のスペーサーゴムが2種類同梱されています。必要に応じてお使いください。



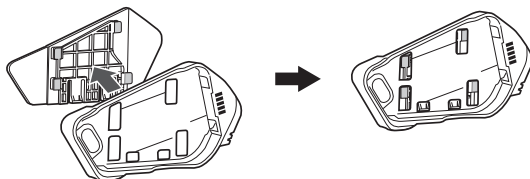
※スペーサーゴムはヘルメットとのぐらつきを抑え、本機のボタンを押しやすくするための部品です。

注意

- 取付クランプは、あらゆる装着テストを基に設計されていますが、本機をヘルメットからの脱着に伴う事故、破損、損失、故障は、保障範囲から外れます。十分注意して取り付けてください。

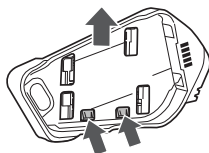
マグネティックマウントを取り付ける

マグネティックマウントをクランプに取り付けます。クランプのフックを合わせて“カッチ”と音がするまで下にスライドします。



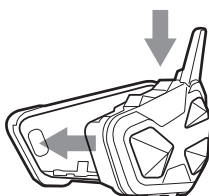
■ 取り外すには

先の細いものでフックを押し、上にスライドします。



本機を取り付ける

本機を45°傾けてマグネティックマウントに端子側を挿入し、もう一方を近づけます。本機が強力な磁石で安全に固定されます。

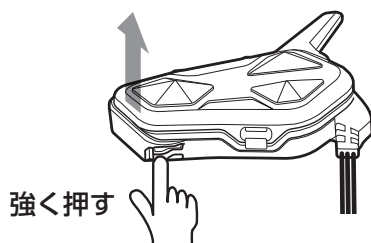


注意

- 本機が完全に固定されていないと脱落する恐れがあり危険です。装着は完全に行ってください。
- 強力な磁石のため装着時、指の挟み込みに注意してください。

■ 取り外すには

本機は強力な磁石でマウントしています。強く凸部分を押し、片方から本機を取り外します。
※無理に外そうとするとマグネティックマウントの根元が折れたり、端子部が破損したりする要因となります。



メッシュ通信について

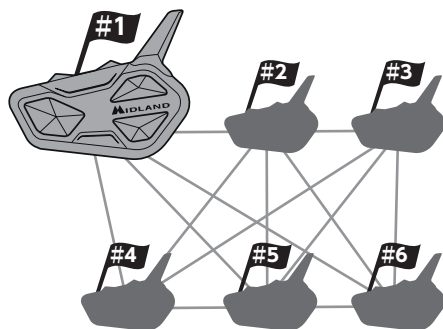
■ 特長

● 同時通話が可能 [最大6人]

※6人を超える場合は、ゲストメンバーとして参加可能(無制限)

● 通信中の合流・離脱が可能

● 簡単接続で通話が可能



注意

通信距離は、見通しが可能な条件での最大値です。通信する相手が見える位置での通信がお勧めです。

メッシュ通信の開始方法

チャンネル番号を選択して、コントロールボタンを押すだけで6人の通話ができます。公開チャンネルを使用するので、他のユーザーが空いているチャンネル番号を使用している場合は、秘話性はありません。ゲストの人数限定はありません。

注意

- グループ内のチャンネル番号は重複しない様にペアリングしてください。
- 公開チャンネルを使用するので、グループ外と同じチャンネル番号を持ったR1 MESHと重複する可能性があります。

例1：6人のメンバーを登録することができます。それぞれのメンバーが重複しないように、1番から6番までチャンネル番号を設定。Aさんは、常に1番、Bさんは2番、Cさんは3番～Fさん6番、というように設定します。ツーリングの際には、この6人の中で、どの方が参加されても設定を変えることなく、ボタン1つで全員と会話ができます。

例2：ゲストは、何人でもグループに入ることができますが、聞くのみの参加になります。人数の制限はありません。6人以上のツーリングで、7人目、8人目の方は圏内であれば案内(指示)を受けることが可能です。

例3：5番に登録されているEさんが離脱した場合、7人目のGさんは、チャンネル番号をゲストから5番に変更するだけで、Gさんは通話ができるようになります。

■設定と通話方法

自分のチャンネル番号を選択して、通話をスタートしてください。

ヒント

同じチャンネル番号への発着信はできません。メンバー全員が違うチャンネル番号であることを確認してください。

設定手順

1. 本機の電源を入れる。
2. グループ全員のチャンネル番号を決める。(最大6人)
3. ⊕と⊖ボタンを同時に押す。(グループ全員)

現状のチャンネル番号が音声案内されます。音声案内から5秒以内に⊕または⊖ボタンを押して番号を選びます。⊕ボタンを押すと、チャンネル番号が上がっていきます。この方法で、ゲスト設定の選択も可能です。

例：1→2→3→4→5→6→ゲスト



同時に⊕・⊖ボタン



ヒント

- ⊕ボタンまたは⊖ボタンを押すことによって自分のチャンネル番号を変更することができます。チャンネル番号案内より5秒経過することで、そのチャンネル番号に設定されます。
- グループ内で同一のチャンネル番号がある場合は通信エラーになります。

通話のしかた

1. コントロールボタンをダブルクリックする。(グループ全員)
音声案内「メッシュ接続」されます。
接続が完了すると白色LEDが点滅になります。
2. 離脱は、再度コントロールボタンをダブルクリックする。
音声案内「メッシュ離脱」されます。

注意

グループ全員がコントロールボタンを押して発呼します。



ダブルクリック
コントロールボタン

エンクリプションキー(デジタルID)について

エンクリプションコードを登録することで、より秘話性に優れた通話が可能になります。エンクリプションコードが登録済みであれば、自由に離脱や参加ができます。

※設定はスマートフォン用アプリMIDLAND Connectで行ってください。

ゲストメンバー登録

登録済みの6人はチャンネル番号を使用する以外に、ゲストチャンネルを選択することができます。ツーリングが6人以上になった場合、7人目からはゲストとしてチャンネル番号を設定して、指示や会話を聞くことが可能です。ゲストからは、話すことはできません。また、集団で移動されるグループの指示系統にご活用いただけます。

※設定は、[18 ページ](#)の【操作手順】をご参照ください。

Bluetooth インカム通信について

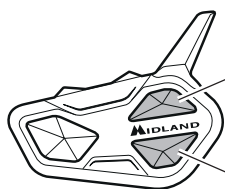
MIDLAND 製/OBI対応モデル/他社製インカムとのペアリング

アップボタンとダウンボタンにMIDLAND製インカム*または他社インカムをそれぞれ1台ずつ接続できます。一度に通話できるのは1台です。

※MIDLAND製インカム (BT NEXT PRO, BT X2PROS, BT X1PROS, BT X1PRO など)

注意

Bluetooth 接続時の有効距離は最大500mです。使用環境により約200～300m前後となる場合があります。



アップボタン (サブペアリング)

※MIDLAND 製 / OBI 対応モデル / 他社製インカム

ダウンボタン (メインペアリング)

※MIDLAND 製 / OBI 対応モデル / 他社製インカム

※ボイスアクティベーション機能

■ ペアリングのしかた

1. 本機の電源を入れる。
2. 登録するアップボタンまたはダウンボタンのどちらかを7秒押す。

LED点滅が、赤色と青色の早い交互点滅となります。

3. 登録するインカムも同様に、ペアリング設定をする。
各取扱説明書に従って操作してください。

4. ペアリングが完了する。

青色LEDが1秒点灯し、その後赤色で点灯します。

※他にペアリングするインカムがある場合は、別のボタンでペアリングしてください。

※2台目のインカムをペアリングするには、上記の操作(2.～4.)を同様に行ってください。

5. 他にペアリングをするモデルがない場合は、コントロールボタンをダブルクリックする。

青色LED点滅し、通常オペレーションモードへ移行されます。



長押し(7秒)



コントロールボタン

■通話のしかた

1. ペアリングが完了したアップボタンまたはダウンボタンをダブルクリックする。
音声案内があり、通話できます。
2. もう一度同じボタンをダブルクリックすると通話が切断されます。



ヒント

Bluetooth インカムと通話をしている時に、コントロールボタンのダブルクリックでBluetooth インカム通話の回線を自動で切断しメッシュ通信に接続できます。

ボイスアクティベーション機能 (VOX) を使って、音声でインカム発信することができます。

- コントロールボタンと⊕ボタンを同時に3秒押すとONになります。(P.28 参照)

※工場初期設定はOFFです。

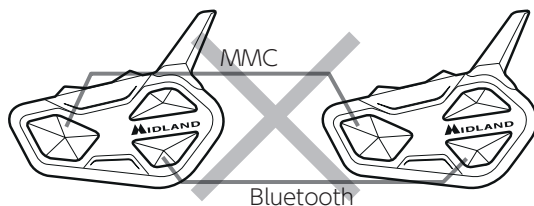
※ダウンボタンに登録したインカムが対象となります。

※少し大きめの音声でないと動作しない場合があります。

※スマートフォン用アプリMIDLAND Connectで詳細設定が可能です。

注意

R1 MESH同士のBluetoothインカム通信とMMC通信を同時に使用はしないでください。通信障害を引き起こします。



Bluetoothインカム通信とメッシュ通信を同時に使用しない

スマートフォンやBluetoothデバイスとのペアリング

スマートフォン・ミュージックプレイヤーやナビ・レーダーとペアリングします。⊕ボタンと⊖ボタンに1台ずつ、計2台のBluetooth端末をペアリングできます。

※スマートフォンに着信があった場合は着信を優先させるため、音楽の再生は中断されます。

※⊖ボタンに登録したスマートフォンは、発着信および通話のみで音楽などを聞くことはできません。音楽などを聞くには、⊕ボタンに登録してください。

※⊕ボタンにA2DP/HFP対応のBluetooth機器を接続できます。

⊖ボタンにHFP/HSP対応のBluetooth機器を接続できます。

⊖ボタン

サブペアリング
(モノラル)

- スマートフォン (電話の発着信のみ動作)
- レーダー

⊕ボタン

メインペアリング
(ステレオ/モノラル)

- スマートフォン
- ミュージックプレイヤー
- ナビ



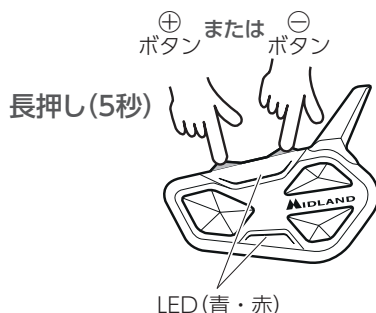
注意

本機にBluetooth機器をペアリングし、メッシュ通信のバックグラウンドで音声を聞く際は、通信距離が減衰する場合があります。

ペアリングのしかた

1. 本機の電源を入れる。
2. ⊕または⊖ボタンを5秒押ししてペアリングモードにする。

※音声案内の後、青色LEDと赤色LEDが交互点滅します。



- ⊕ボタン：スマートフォン/ミュージックプレイヤー/ナビなど(ステレオ/モノラル)
- ⊖ボタン：スマートフォン(電話発着信のみ)/ミュージックプレイヤー/ナビなど(モノラル)

3. スマートフォンなどのマニュアルに従ってBluetooth検索をONにする、またはペアリング状態にする。
※本機が認識されると、スマートフォン上に「R1 MESH」と表示されます。
4. [R1 MESH] を選択する。
※PIN CODEを要求された場合は(0000)を入力してください。
※スマートフォンなどのBluetooth機器の登録方法および操作については、それぞれ付属のマニュアルを参照してください。
※登録が完了すると青色LEDがゆっくり点滅し、自動でペアリングモードから抜けて使用できる状態となります。

⊕ボタンへ接続された機器(音源)

メッシュ通信時

バックグラウンド機能で、⊕ボタンにペアリングした機器の音源を聞くことができます。

※音量は、スマートフォンから調整できます。

※⊕ボタンにペアリングした機器の音源は、ご自身のみで他のメンバーには聞こえません。

Bluetoothインカム通信時

Bluetoothインカムと、⊕ボタンに接続された機器の音声を同時に聞くことはできません。⊕ボタンに接続された機器が優先されます。

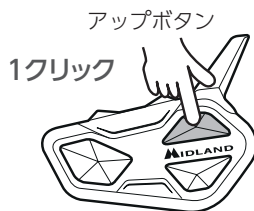
音声認識機能(Siri、Googleアシスタントなど)の呼び出し

アップボタンを1クリックします。

※⊕ボタンにスマートフォンがペアリングされていること。

※音楽等が再生されていないスタンバイ状態であること。

※スマートフォンの仕様によっては動作しない場合があります。



ヒント

iPhoneの場合：アップボタンの1クリックでSiriが立ち上がります。

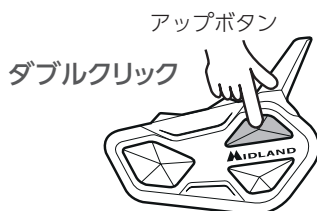
「近くのコンビニを探して」→「そこまでナビをして」→ナビ開始「会社に電話して」→電話発信

Bluetooth インカムへ発信

アップボタンをダブルクリックします。

※ ⊕ ボタンに Bluetooth インカムがペアリングされていること。

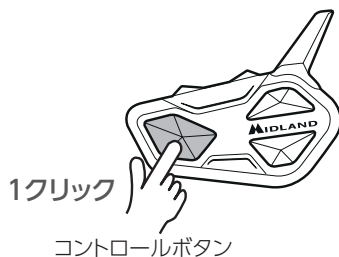
※ もう一度 1クリックすると、終話します。



電話着信に応答する

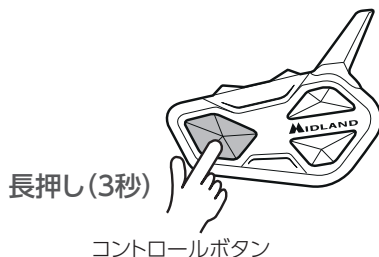
コントロールボタンを 1クリックで着信に応答できます。

※ ⊕ ボタン ⊖ ボタンのどちらのボタンにスマートフォンがペアリングされても同様の操作です。



着信拒否

着信に出られない場合は、コントロールボタンを長押し(3秒)します。



電話をかける

音声認識機能 (Siri、Google アシスタントなど) を使って電話をかけます。

※スマートフォンの仕様によっては動作しない場合があります。

※スマートフォンが音声認識機能に対応している必要があります。

※音声認識の精度は、スマートフォンの音声認識機能に依存します。

1. アップボタンまたはダウンボタンを1クリック



2. マイクに向かって話す

スマートフォンの音声認識が起動して発信します。



“○○さんに電話して”

電話を切る

通話中の電話の切り方は3通りあります。

A：相手が電話を切るまで待つ。(自動的に電話が切れます。)

B：コントロールボタンを1クリックで電話を切る。



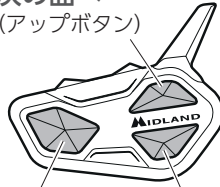
C：スマートフォンを操作して電話を切る。

スマートフォン、ミュージックプレイヤーの音楽を聞く

本機のボタンを使用してミュージックプレイヤーを操作できます。

次の曲へ

(アップボタン)



再生/ポーズ
(コントロールボタン)

前の曲または、曲の先頭へ
(ダウンボタン)

※ ⊕ボタンに登録したスマートフォンの音楽のみ操作できます。

※ 音楽を再生中に着信があったりインカム呼出されたりした場合は、音楽が中断されます。

操作一覧表

	コントロールボタン	アップボタン	ダウンボタン
インカムとの通信	ダブルクリック： メッシュ通信の 開始 / 離脱	ダブルクリック： 他のBluetoothインカム 通話の開始 / 終了	ダブルクリック： 他のBluetoothインカム 通話の開始 / 終了
スマートフォン (電話)	1クリック： 着信応答 / 切る 長押し： 通話拒否	1クリック： 音声認識機能の起動 (Siri、Googleアシスタ ントなど)	1クリック： 音声認識機能の起動 (Siri、Googleアシスタ ントなど)
ミュージック (音楽プレイヤー)	1クリック： 再生 / 一時停止	1クリック： 次の曲へ曲送り	1クリック： 前の曲へ戻る

※ ⊕ボタンに音楽プレイヤーが登録されている場合

その他の機能

音量自動調整機能 (AGC)

本機は環境に合わせて自動的に音量を調整します。

手動での調整は⊕または⊖ボタンを押してください。

※音量自動機能により、車速度が速くなると音量が大きくなります。

■設定のしかた

⊕と⊖ボタンを同時に3秒押すと設定値がアナウンスされます。

- ON : 「AGC ON」 とアナウンス
- OFF : 「AGC OFF」 とアナウンス



※希望した設定にならなかった場合、もう一度⊕と⊖ボタンを同時に3秒押して設定してください。

音楽をシェアする(ライダーとパッセンジャー)

ライダーの聞いている音楽を、パッセンジャーも聞くことができます。また、その逆も可能です。

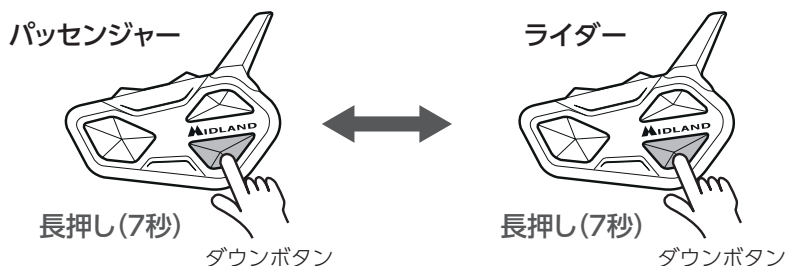
※インカム通話、電話で通話中に音楽をシェアすることはできません。

※シェア中のインカムとの最大通信距離は10mです。

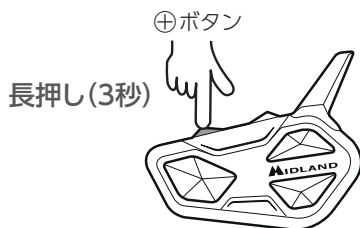
■シェアを開始する

1. インカム(ドライバー)のダウンボタンに、Bluetooth接続でインカム(パッセンジャー)をペアリングする。(P.19参照)

※シェアできるインカムは、ドライバーのインカム(ダウンボタン)にペアリングされたインカムのみです。



2. ライダーのインカム(⊕ボタン)にスマートフォンをペアリングする。(P.21参照)



3. ライダーのスマートフォンで音楽アプリを起動する。



4. ライダーのインカムで、ダウンボタンをダブルクリックしてインカム通話を開始する。



5. ライダーのインカムのコントロールボタンを1クリックし音楽を再生する。
シェアが開始され、パッセンジャーに音楽が流れます。



■シェア中に通信相手呼び出す

ライダーもしくはパッセンジャーのダウンボタンをダブルクリックすると、インカム通話呼び出しができます。

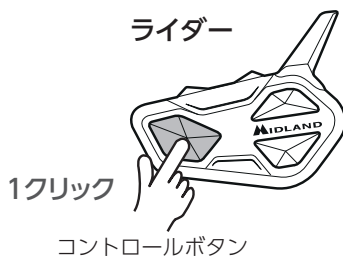
※通話中に音楽をシェアすることはできません。

ライダー／パッセンジャー



■シェアを中止するには

ライダーのコントロールボタンを1クリックする。



ボイスアクティベーション機能 (VOX)

マイクに向かって話すとインカム通話を開始することができます。

※工場出荷時はOFFです。



“もしもし！”

注意

- ダウンボタンに登録されたMIDLAND製インカムのみ、呼び出しが可能です。ダウンボタンにインカム登録が無い場合はON/OFFの設定や機能の動作はできません。

■ 設定のしかた

コントロールボタンと⊕ボタンを同時に長押し(3秒)押します。

※ ボタンを押す毎にON/OFFが切り替わります。



■ インカム通話するには (ON)

マイクに向かって話しかけます。

※ 数秒後にピープ音が聞こえ、インカム通話が開始されます。

■ インカム通話を中止するには (OFF)

コントロールボタンと⊕ボタンを同時に長押し(3秒)押します。また、通話をしない状態が約40秒間続くと自動的にインカム通話をOFFにします。

■ 調整のしかた

ボイスアクティベーション機能は、周囲の環境音の影響を受けます。誤動作をした場合は、調整を行ってください。工場出荷時は、携帯着信「ON」インカム発信「OFF」です。【MIDLAND Connectアプリ】で設定してください。(P.30参照)

ソフトウェア(Firmware)のアップデート

付属のUSB充電ケーブルでパソコンと接続し、ソフトウェア(Firmware)をアップデートします。MIDLANDのホームページの下記アドレスからPCソフトウェアをダウンロードしインストールしてください。

Webサイト：<http://www.midlandradio.jp/support/program.html>

※ソフトウェアをインストール中は、電源を切らないでください。

※対応OS：Windows10以降

※本機を満充電で操作してください。

MIDLAND Connect アプリ

ファームウェアバージョンの確認や短縮ダイヤル、AGCのON/OFF、FM局の登録、チャンネル番号などの設定ができます。

MIDLAND Connect アプリのダウンロード・インストール



<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.midlandeuropa.btsetappro&hl=ja>



<https://apps.apple.com/jp/app/btpro-setapp/id1511695564>

■ Android

1. 本機が電源OFFの状態からコントロールボタンを7秒押す。
赤色LEDが点灯します。
2. ⊕ボタンを3秒押す。
青色/赤色LEDが点滅します。
3. スマートフォンのBluetooth探索部分から、MIDLAND インカムを選択する。
※2分以内にアプリを起動してください。2分以上経過すると、ペアリングができなくなります。
その場合は、本機の電源をOFFにし、Step1 から設定し直してください。

■ iOS (iPhone)

1. 本機が電源OFFの状態からコントロールボタンを3秒押して、電源ONにする。
青色LEDが点滅します。
2. 2分以内にアプリを起動する。

BT Talk アプリ

BT Talk は距離・人数無制限を実現するMIDLANDのバイク通信用スマートフォンアプリです。スマートフォンが距離・人数無制限のトランシーバーに様変わりします。

1. BT Talk アプリのダウンロード・インストール



<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.midlandeuropa.bttalk&hl=ja>



<https://itunes.apple.com/jp/app/bttalk/id989746583?mt=8>

2. R1 MESHとペアリングする。

スマートフォンは、⊕ボタンにペアリングしてください。

- スマートフォンの電話帳と連動して、相手の連絡先を探し、自分の連絡手段にあったグループを作成して一斉交信が可能となります。
- 同じアプリを持っている方の人数制限はありません。30人のグループでの会話も可能となります。
- パケット通信を使用して連絡をしていますので、スマートフォンのネットワーク範囲内では、距離無制限となります。
- スマートフォンの画面が、PTT（発呼）ボタンとなっています。
※別売の「ワイヤレスBTTボタン」を使用することをお勧めします。

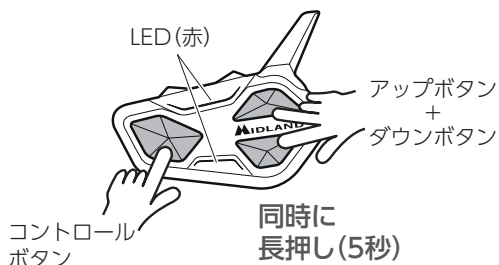
ペアリング情報のリセット

※全てのペアリング情報はリセットされます。

※バッテリーが十分に残っている状態で行ってください。

1. 本機の電源を入れる。

2. 同時にコントロールボタン・アップボタン・ダウンボタンを赤色LEDが点灯するまで5秒押し。セットアップモードに入ります。



3. ⊕と⊖ボタンを同時に3秒押し。

※青色LEDが点灯し、接続機器情報のリセットが開始されます。

※ペアリング情報のリセットが終了すると、赤色LEDが点灯します。



4. コントロールボタンをダブルクリックする。

※セットアップモードを終了し、ペアリング情報をリセットします。

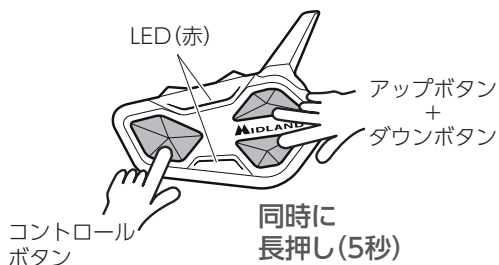


コントロールボタン ダブルクリック

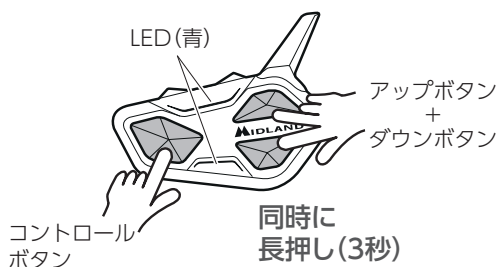
工場出荷時の設定に戻す

※バッテリーが十分に残っている状態で行ってください。

1. 本機の電源を入れる。
2. 同時にコントロールボタンとアップボタン・ダウンボタンを赤色LEDが点灯するまで5秒押す。
セットアップモードに入ります。



3. 同時にコントロールボタンとアップボタン・ダウンボタンを3秒押す。
※青色LEDが点灯し、初期化が開始されます。
※初期化が終了すると赤色LEDが点灯します。



4. コントロールボタンをダブルクリックして、セットアップモードを終了する。
※工場出荷時にすると全てのペアリング情報はリセットされます。



注意

工場出荷状態に戻すとペアリングや音声案内もリセットされます。

こんなときは？

こんな時は？	ここを確かめてください
通話相手にこちらの声が聞こえない	マイクが確実に取り付けられているか確認してください。
	マイクの白色のマークが口側に向いているか確認してください。
	マイクと口の間隔を5 mm程度にしてください。
通話相手の声が聞こえない	音量を上げてください。
	キットが本機に正しく接続されているか確認してください。
スマートフォンと連動しない	本機の電源がONになっているか確認してください。
	本機が満充電されているか確認してください。
	スマートフォンが通話可能かどうか確認してください。
	スマートフォンのBluetooth機能がONになっているか確認してください。
	本機とスマートフォンのペアリングが正常に完了しているか確認してください。
過度の風切音	風の影響の少ない位置へマイクを移動させてください。
スマートフォンの音楽がインカム側から聞こえない	スマートフォンが⊖ボタンへ登録されている場合は、音楽の音声は聞こえません。⊖ボタンは電話の発着信の動作となります。一度ペアリング情報をリセット (P.31 参照) し⊕側へのペアリングをお試しください。 (P.21 参照)
メッシュ通信の際の受信感度が悪い、通信距離が短くなったように感じる	ペアリングされているBluetooth機器を一度OFFにしてお試しください。

スペアパーツの一覧表

名称	型番	商品
RUSHシリーズ アクセサリ フルセット	C1550	
Rシリーズ マウント 取付クランプ 粘着タイプ	C1580	
Rシリーズ マウント 取付クランプ クリップタイプ	L1468	
RUSHシリーズ Type-C USB 充電ケーブル	C1508	
RUSHシリーズ マグネティック マウント	C1552	
RCF 高音質 HDスピーカー (1個入)	C1509	

名称	型番	商品
RCF 高音質 HDサウンド オーディオキット	C1507	
BT PRO フルフェイス用 ワイヤーマイク (スペア)	L1343	
BT PRO ジェットヘルメット用 ブームマイク (スペア)	L1344	
ジェットヘルメット用 マイクスポンジ (スペア)	84-01	
ワイヤレスPTTボタン	C1238	

総代理店：株式会社LINKS

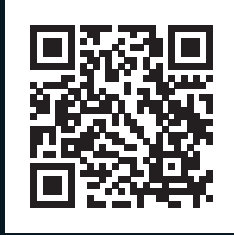
〒604-8025 京都市中京区下大阪町 349-6 イシズミビル7F

info@linksofjapan.jp

<https://www.midlandradio.jp>

製造元：Midland Europe S.r.l.

https://www.midlandeuropa.com/en_150/



www.midlandradio.jp